



2023 年12月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ル ッ タ フ ル ッ タ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 長 澤 誠
(コード番号 2586 東証グロース)
問 合 せ 先 管 理 部 IR 担 当

TEL. 03-6272-3190

臨時株主総会及び普通株主様による種類株主総会資料のお知らせ

当社は、本日開催の臨時株主総会及び普通株主様による種類株主総会に伴い、下記資料を作成いたしましたので、ご参照ください。

記

《目次》

1. 近況のご説明

- ・月次売上推移
- ・増収の2大要因

2. 今後の計画について

- ・アサイーの世界市場規模と予測
- ・本格化するサステナブルフード市場
- ・中長期計画（5ヵ年計画のブラッシュアップ）
- ・アサイーの海外事業展開
- ・サステナブルマッチングプラットフォーム構築
- ・中長期計画

以 上

自然と共に生きる



臨時株主総会及び
普通株主様による種類株主総会
補足資料

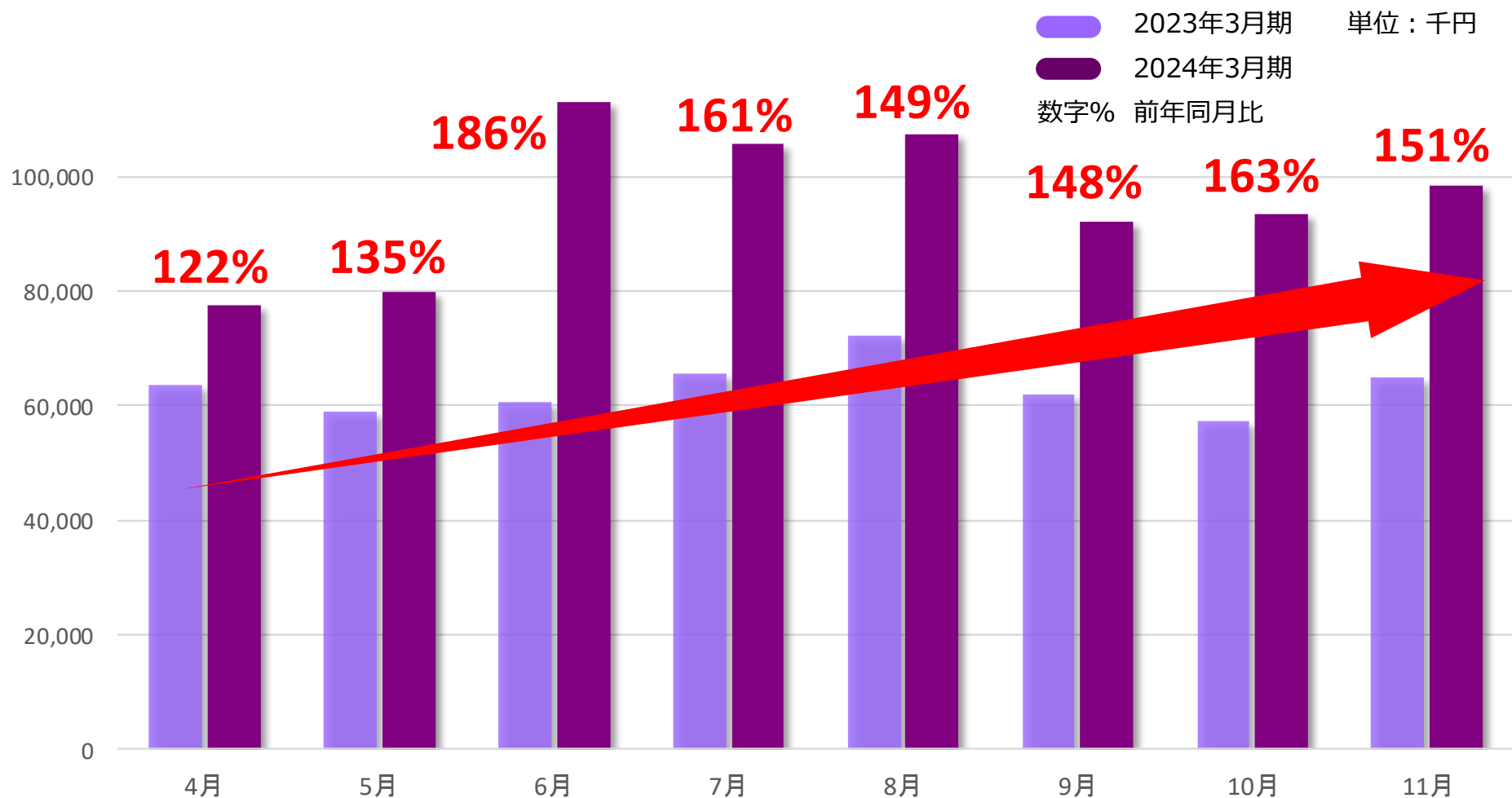
株式会社 フルッタフルッタ
2023年12月14日
(東証グロース：2586)

月次売上推移：前年比150%で成長中！



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

例年であれば、秋冬にかけて売上が落ち着く傾向にありますが、本年度は前年同月比150%前後をキープしつつ、右肩上がりで成長を続けております。



1

既存採用企業の売上が大幅増加

- ・リテール、外食を中心に主力企業が好調に推移
(4~11月累計前年比、当社出荷ベース、アサイー関連商品のみを抽出)



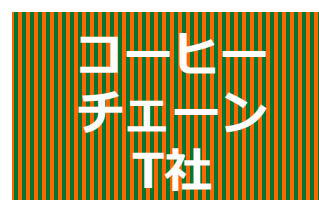
139% ↗



205% ↗



168% ↗



115% ↗



205% ↗

2

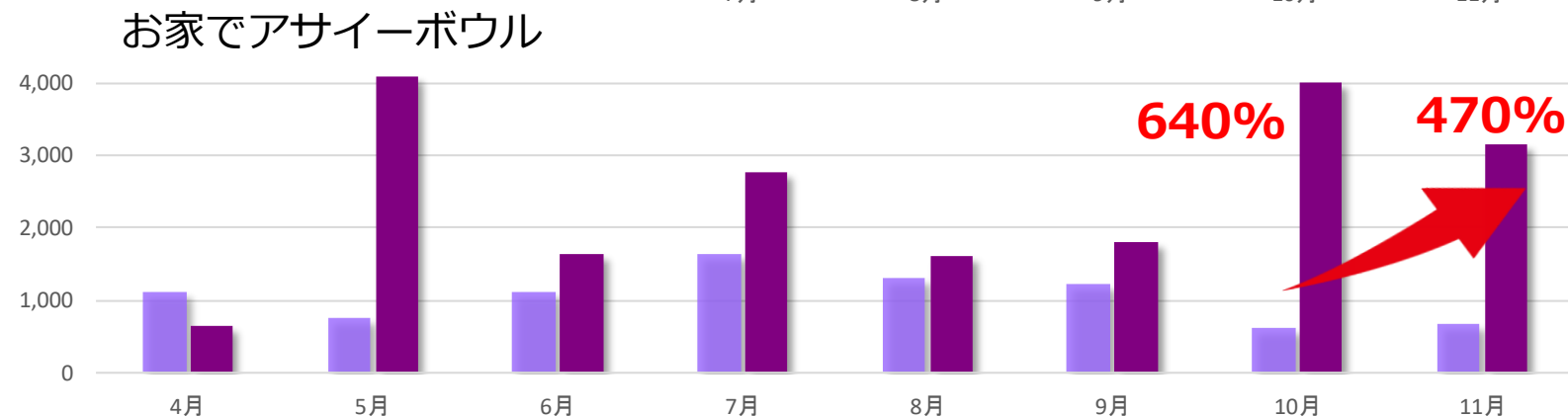
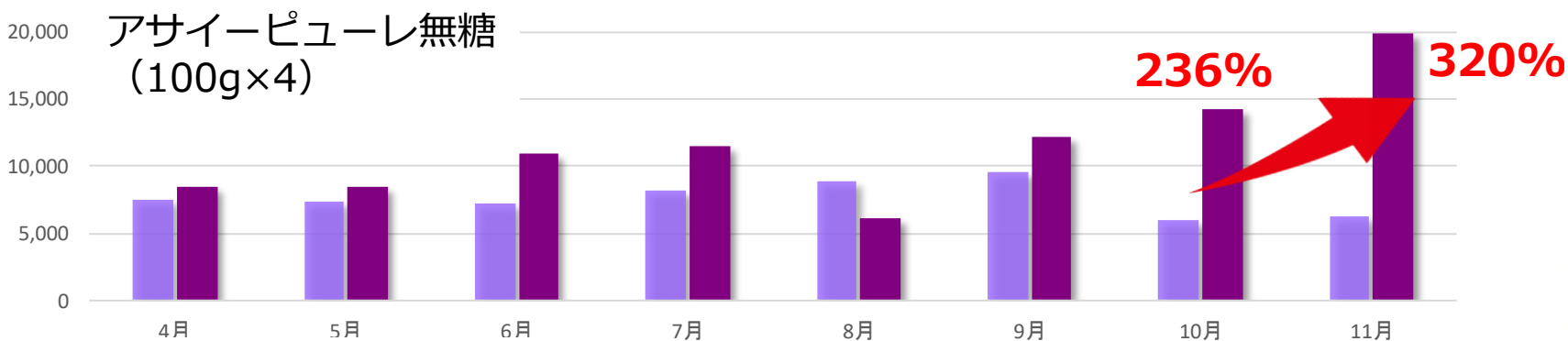
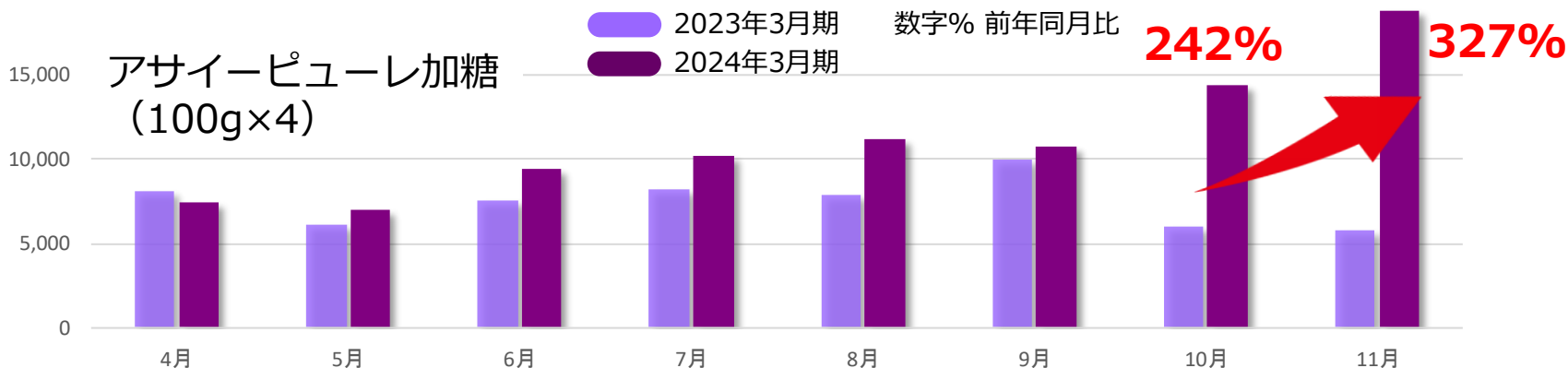
CO₂削減マークによる販売シナジー

(U.S.M.H 社のプライベートブランド食品発売)

- ・他社製品で CO₂削減量表示初採用
- ・代替肉の味改良を目的としてアサイーを使用した事例としても注目が高い
- ・この商品をキッカケに既存品の採用店舗も大幅増



要因：アサイーが前年比大幅増！



注目を集めるCO₂削減マーク



FRUTA FRUTA

FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

CO₂削減マークとは？

フルッタフルッタではブラジルのトメアスを拠点とするサプライヤーのCAMTA（トメアス総合農業協同組合）がアグロフォレストリーで生産する、アサイーをはじめとする農産物の原料を使用した製品にCO₂の削減量を表示しています。



アグロフォレストリーを表現しています

製品に使用しているアグロフォレストリー原料に合わせたCO₂削減量を表示しています



原料1gあたりの削減量

※数値は製品に表示した場合のイメージです

アサイーの世界市場規模と予測

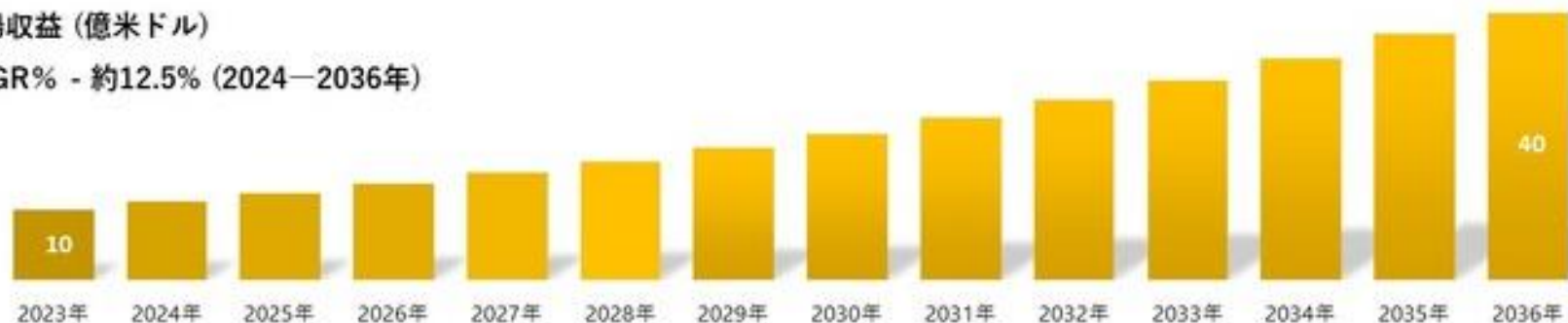


FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

アサイーの世界市場規模は2023年時点で約10億米ドル、12.5%の成長率で伸長し、2036年までに約40億米ドルに達すると予測されている。その中でも、アジア太平洋地域においては、大幅な成長が予測されており、2036年末までに最大10億米ドルに達すると予想されている。

市場収益 (億米ドル)

CAGR% - 約12.5% (2024-2036年)



※アサイー市場の成長影響分析

アジア太平洋地域は世界の中でも特に高い成長が予想されている。



「世界のアサイーベリー市場に関する調査レポート：予測2024-2036年」 SDKI.Inc.

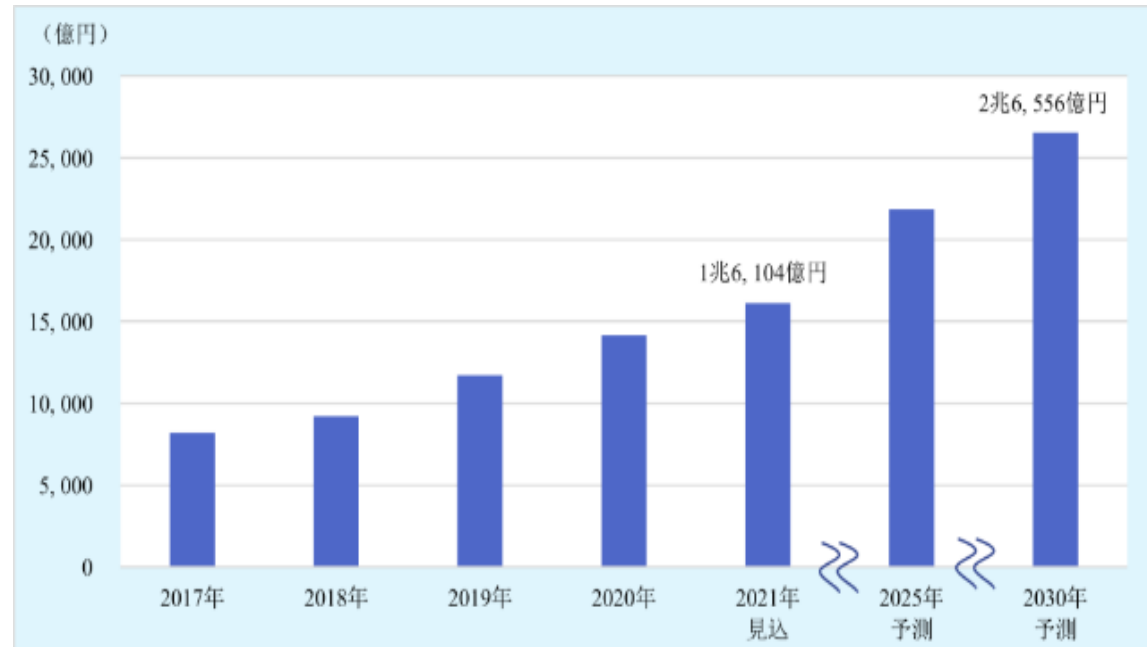
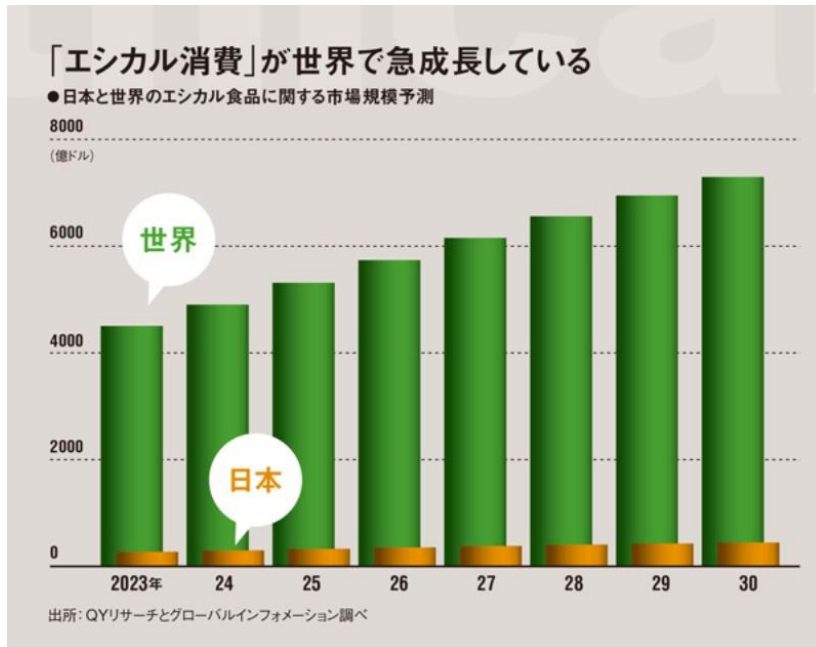
ソース：SDKI Inc. 分析

本格化するサステナブルフード市場



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

2023年のエシカル食品の世界市場の規模は、約4,502億ドルとなっており、2030年には7,294億ドルに達する見通しとなっている。
国内サステナブルフードの市場規模も、2021年時点で1兆6,104億円と推計されており、2030年には2兆6,556億円～6兆円の規模に達すると見込まれている。



「消費をのみ込むエシカルの波」日経ビジネス

※富士経済グループ
SDGs社会に向けて変革するサステナブルフード市場の現状と将来予測

中長期計画（5ヶ年計画ブラッシュアップ）



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

既存戦略

アサイーフアン

外食チャル

鉄ポリフェノール

HPP技術

機能性価値
訴求戦略

抗炎症

造血

アグロフォレストリー
GX戦略

プラントベース

EAP

CO₂削減

戦略は継続しつつ、より具体的に実行に向けた計画へ

事業計画①

アサイーのアジアを中心
とした海外事業展開

約45億円
投資

事業計画②

サステナブルマッチング
プラットフォーム構築

約18億円
投資

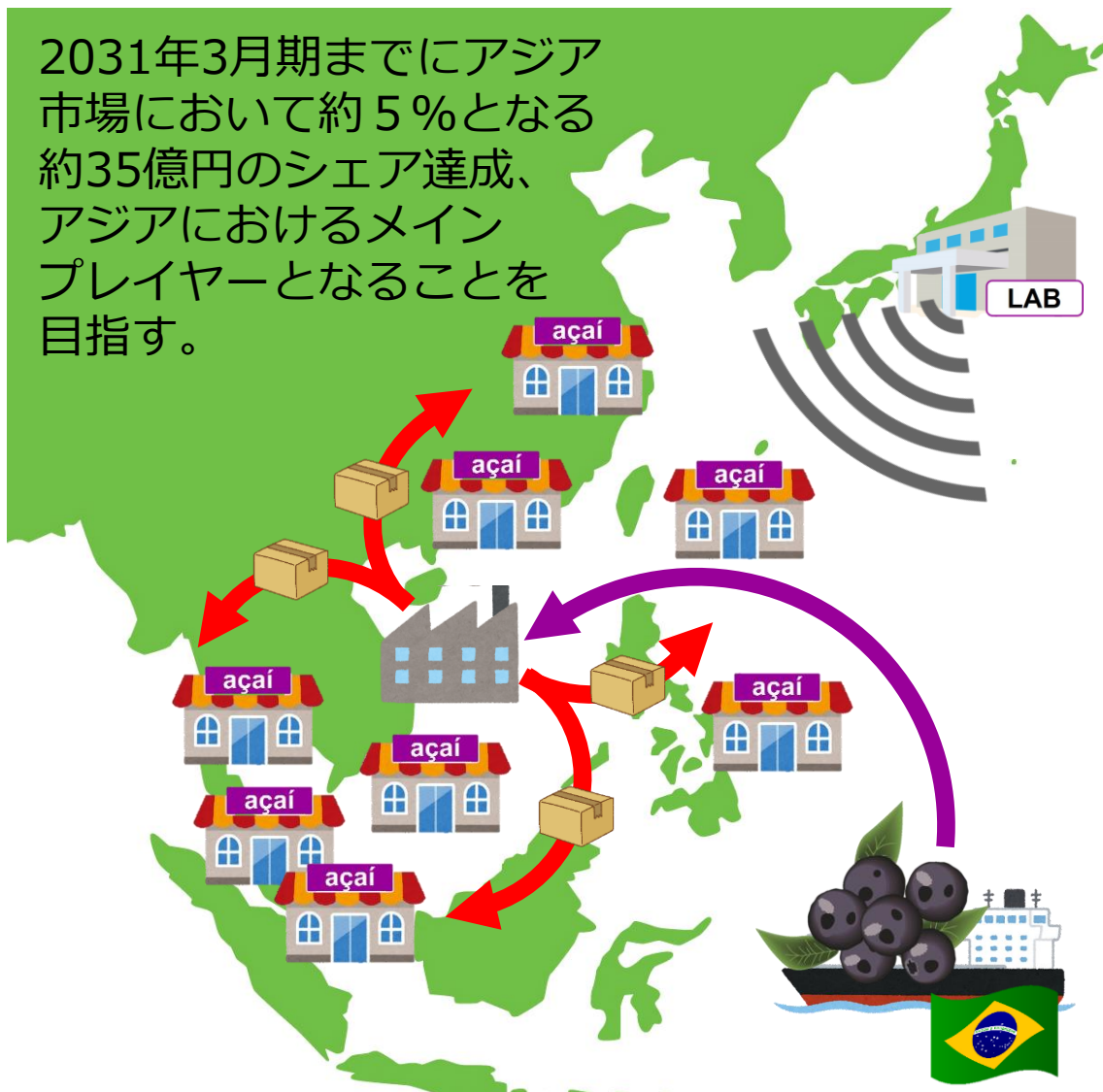
※投資期間：～2031年3月期まで（予定）

アサイーの海外事業展開



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

2031年3月期までにアジア市場において約5%となる約35億円のシェア達成、アジアにおけるメインプレイヤーとなることを目指す。



多店舗展開による
市場開発

成長が見込める国に対し、アサイーが楽しめる店舗を展開。展開国に合わせて、プロモーションを展開することで市場活性化。



生産・物流拠点確保

アジア全域に原料・製品を供給するハブとすべく、建設費、人件費・輸送効率などを勘案し、場所を選定。



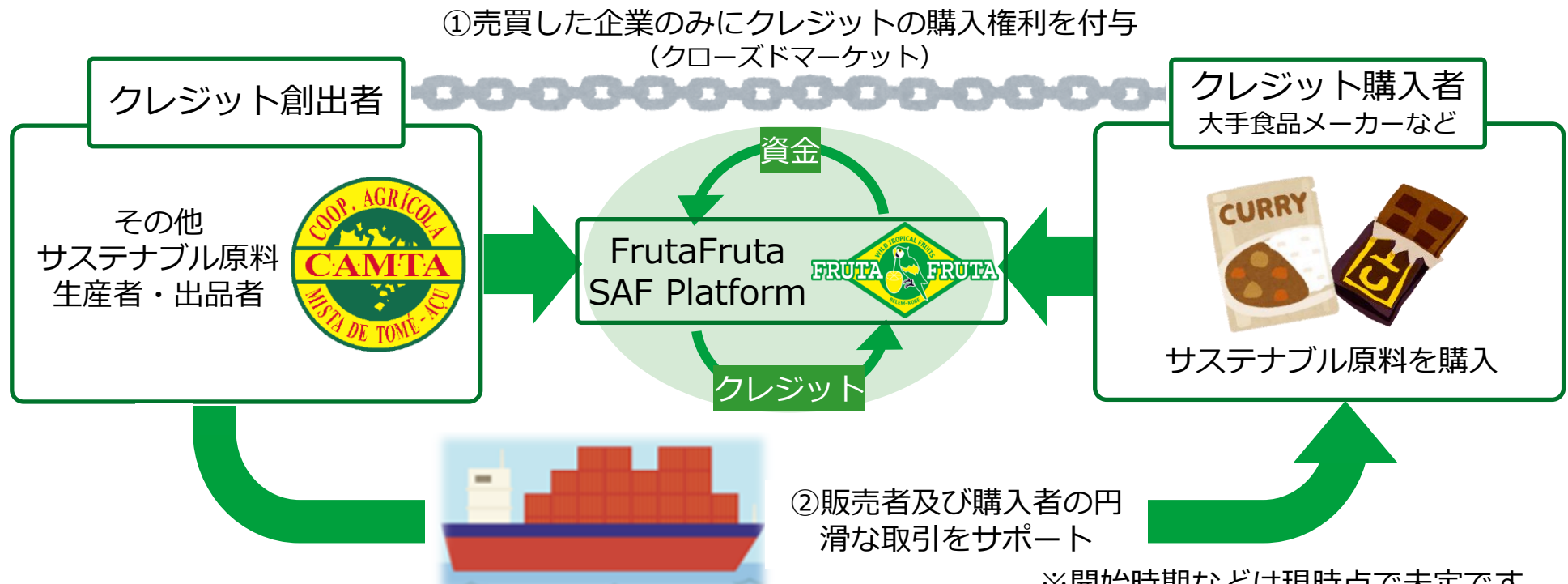
アサイーの機能性
研究・PR活動

造血機能研究の継続+新たな価値に向けた研究により、ブームでは終わらせないエビデンスを確保。

※各アイコンの位置は、国を特定するものではありません。

プラットフォームの概要

- ① PF内で売買した企業のみ、CO₂削減量に応じたクレジットの購入権利を付与することで、環境貢献度を可視化する画期的なシステム。
- ②販売者及び購入者の円滑な取引をサポート・貿易代行



※開始時期などは現時点で未定です。

プラットフォームの特徴

1

原料使用者と環境貢献の紐づけ

- ・原料調達(生産者)~サプライヤー(製造)~エンドユーザー(消費者)の記録
- ・サプライチェーン情報と、取引量に応じたCO₂削減量を明示、記録する。



2

トレーサビリティの向上

- ・環境貢献度に対する信憑性が高まる。
- ・取引に対するサステナビリティへの信用が定着する。

3

サステナブル認証の役割

- ・当社品40商材に加え、他社のサステナブル商材も取り揃える予定。
- ・「サステナブルに関連するものはここに来れば揃う」プラットフォーム

プラットフォームのメリット

1

サステナブル・ソーシング

- ・需要と供給のアンマッチを解消
- ・「責任ある調達」への解決策を提示

2

環境貢献度の可視化

- ・製品・サービスに係るCO2削減量をアピール
- ・差別化・ブランディングに利用可能

3

COP30によるグローバルなビジネス機会創出

- ・プラットフォームに訪れるグローバルな企業との新たなネットワーク形成
- ・ビジネス機会の獲得や新たなビジネスモデルの創出

中長期計画



アサイーの海外展開により売上拡大を図ると共に、プラットフォームでは安定した売上・利益を確保することで、中長期的な利益体質強化に向けた取り組みを進めてまいります。

